

環境経営レポート

令和6年度版

(運用期間：令和6年6月～令和7年5月)



株式会社 アームズ
令和7年6月13日発行

環境経営方針

環境経営理念

株式会社アームズは、自社の取り巻く、関連している環境の改善を重要課題と捉え、事業活動を通じて環境負荷の低減に取り組んでまいります。

その為、環境経営システムを構築・運営することによって、継続的且つ着実に環境保全活動を実施し、今後の世代に受け渡せる環境の実現を目指します。

行動指針

弊社が環境経営システムを構築・運営し、環境関連法規などを遵守するとともに、環境負荷の低減に取り組んで参ります。以下に掲げる行動指針に基づき、環境目標及び活動計画を定め、持続性のある活動を致します。

1. 二酸化炭素の排出を削減します。
節電を励行致します。
エコドライブを実施して社用車のガソリンの使用量を削減致します。
2. 水使用量の削減
節水を意識し、水使用量を削減致します。
3. 環境に良い商品・サービスの採用・グリーン購入に努めます。
4. 事業活動に関する環境関連法規や条例等を遵守します。
5. 地域社会との環境コミュニケーションを良くし、地域の環境保全に努めます。
6. この環境方針は、全従業員に周知するとともに、研修・教育を実施して環境保全に向けた意識の向上に努めます。
7. この環境方針は広く一般に公表します。

平成29年11月1日 制定

株式会社 アームズ

代表取締役

久保 嘉一

1、事業の概要

事業所名 株式会社 アームズ

代表者名 久保 嘉一

所在地 本社 福岡県北九州市八幡西区本城学研台 1 丁目17番10号

設立 平成18年 6月 9日

環境管理責任者 上川 毅士

連絡担当者 業務管理課 上川 毅士

連絡先 TEL 093-693-6561
FAX 093-693-6568

E-MAIL qq673mu9k@lagoon.ocn.ne.jp

事業の内容 ビル管理、清掃

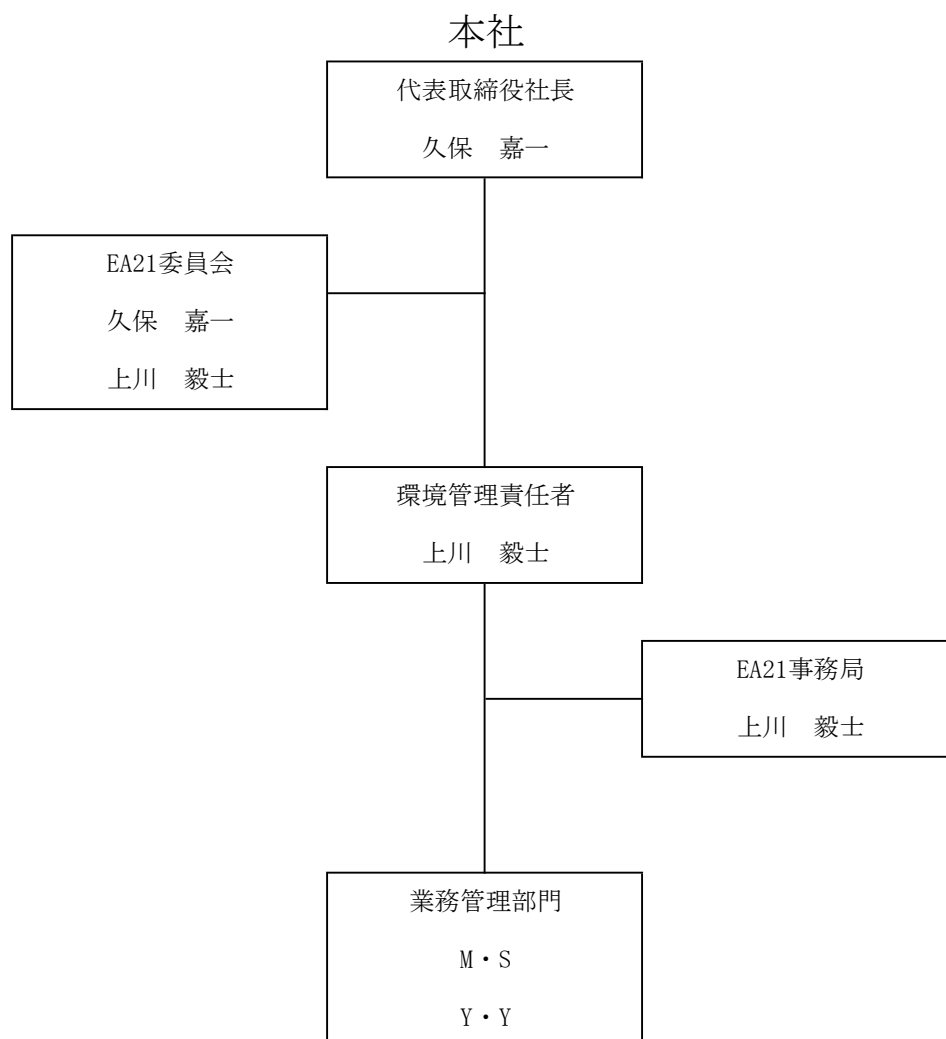
事業の規模

	本社	※推計値
売上高	64,000万円	
従業員数	27人	
延べ床面積	500㎡	

当社の事業年度 6月1日～翌年5月31日

認証・登録範囲 株式会社アームズ 本社

2、組織図及び認証・登録範囲



役割分担表

氏名	所属（役職）	役割・責任・権限・使命
久保 嘉一	代表者 (代表取締役社長)	全体の統括、方針の決定、全体の評価と 見直し
上川 毅士	環境管理責任者	全体の把握・環境経営システムを構築し、 運用し、その状況を社長に報告する。
	EA21委員会	月1回開催し、目標達成状況及び活動計画の 実行状況を審議。
	EA事務局	EA21文書及び記録類の作成・維持・管理
M・S	業務管理部門	電力、ガソリン、水消費量の管理

3、当年度及び中期環境目標

項 目		単位	令和3年度 (基準)	令和6年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標
二酸化炭素排出量の削減		kg-CO2	16,611.64	16,113.29 (3.0%)	16,030.23 (3.5%)	15,980.39 (3.8%)
電力使用量の削減		kWh	13,890	13,334.4 (4.0%)	13,306.62 (4.2%)	13,264.95 (4.5%)
ガソリン使用量の削減		ℓ	4,112.77	3989.38 (3.0%)	3,981.16 (3.2%)	3,968.82 (3.5%)
廃棄物総排出量の削減		t	0.240	0.2364 (1.5%)	0.2356 (1.8%)	0.2352 (2.0%)
水使用量の削減		m ³	56	55.16 (1.5%)	54.99 (1.8%)	54.88 (2.0%)
グリーン購入の推進		-	-	グリーン製品の調査		
製品・サービスに 関する事項	手直しゼロ	件	0	0	0	0
	作業中事故ゼロ	件	0	0	0	0
会社周辺清掃		回	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月

*購入電力の排出係数については、九電の2023年度実排出係数（0.406kg-CO2/kWh）を用いて算定した。

*化学物質の使用はない。

4、当年度の主要な環境活動計画

4-1、二酸化炭素排出量の3.0%削減

- (1) 電気使用量の削減
 - エアコン設定温度を決める
 - 昼休みに消灯
 - 不在時などの不要な照明の消灯
- (2) ガソリン使用量の削減
 - エコドライブの奨励
 - アイドリングストップの奨励

4-2、廃棄物の総排出量の1.5%削減

- (1) 紙資源の再利用
 - 裏紙使用の奨励

4-3、水使用量の1.5%削減

- (1) 節水活動
 - 出しっぱなしをしない

4-4、グリーン購入の推進

- (1) 製品の切り替え検討
 - 製品の調査

4-5、製品・サービスに関する事項

- (1) 手直しゼロ
 - 作業段階チェックの励行
- (2) 作業中事故ゼロ
 - 作業手順の確認

4-6、会社周辺清掃

- (1) 会社周辺清掃
 - 月初に実施

5、目標の実績

項 目		単位	令和3年度 (基準)	令和6年度 目標	令和6.6～令和7.5 実績	目標達成率 (実績/目標)
二酸化炭素排出量の削減		kg-CO2	16,611.64	16, 113. 29 (3. 0%)	8,529.82	188.9%
電力使用量の削減		kWh	13,890.00	13, 334. 4 (4. 0%)	13,371	99.7%
ガソリン使用量の削減		ℓ	4,112.77	3989. 38 (3. 0%)	1,336.72	298.4%
廃棄物総排出量の削減		t	0.240	0. 2364 (1. 5%)	0.240	99%
水使用量の削減		m ³	56	55. 16 (1. 5%)	57	96.8%
グリーン購入の推進		品目数	－	グリーン製品の調査	グリーン製品の調査	100%
製品・サービス に関する事項	手直しゼロ	件	0	0	0	100%
	作業中事故ゼロ	件	0	0	0	100%
会社周辺清掃		回	1回/月	1回/月	1回/月	100%

*購入電力の排出係数については、九電の2023年度実排出係数（0. 406kg-CO2/kWh）を用いて算定した。

*化学物質の使用はない。

6、環境活動計画の取組結果とその評価

6-1、二酸化炭素排出量の3.0%削減

- (1) 電気使用量の削減
エアコンの設定温度の遵守など実施し、使用頻度の見直しもしたが、結果として、達成できなかった。
- (2) ガソリン使用量の削減
「最大でも」3台運用に変更し、利用頻度を見直した為、達成できた。

6-2、廃棄物の総排出量の1.5%削減

- (1) 紙資源の再利用
裏紙使用の奨励等を実施したが、目標達成をする事が出来なかった。

6-3、水使用量の1.5%削減

- (1) 節水活動
節水意識を高めて励行したが、目標達成をする事が出来なかった。

6-4、グリーン購入の推進

- (1) グリーン製品の調査
グリーン製品の調査を行ったが、まだ我々の事業にマッチングするものには出会えていない。

6-5、製品・サービスに関する事項

- (1) 手直しゼロ
作業段階チェックの励行を実施し、ゼロに抑えることが出来た。
- (2) 作業中事故ゼロ
作業手順の確認を毎回する事で、ゼロに抑えることが出来た

6-6、会社周辺清掃

- (1) 会社周辺清掃
月初に実施し、町内の美観向上に寄与出来ている。

7、次年度の取組内容

令和6年度の環境活動計画を継続して実施します。

8、環境関連法規への違反、訴訟の有無

環境関連法規(ビル管理法・消防法・廃掃法)の遵守状況をチェックした結果、違反はありませんでした。

また、関係当局より違反の指摘はありませんでした。

利害関係者からの訴訟等も過去5年間ありませんでした。

9、代表者による全体評価と見直し・指示の結果

1) 評価

- ①全社員一丸となってエコ活動に取り組んでいます。
- ②その結果、事故もなく、苦情もなく、業務を遂行しています。
- ③仕事の質(見栄え・出来栄・完遂能力)を引き続き高く評価されています。
- ④職場環境改善や、働き方改革に更に取り組んでいます。
- ⑤社員は健康・体調管理に気を付けながら、仕事に対する誇りを高めています。

2) 見直し指示

- ①継続して全社員一丸となって、エコ活動を進めていく事。
- ②継続して、事故なく、苦情なく、業務を遂行する事。
- ③継続して顧客より高く評価されるよう日々努力する事。
- ④継続して職場環境改善や働き方改革に取り組む事。
- ⑤継続して健康・体調管理に気を付けながら、仕事に対する誇りを高める事。